

魅惑のコンパクトスピーカー-26モデル×
スピーカースタンド・スクランブル

Profile: QUADRAL(クアドラル)は、1972年にドイツで創業を開始。数々のモデルを発表し、現在はハイエンドスピーカーブランドとしての確かな地位を築いている。AURUM GALAN 9は同ブランドのトップシリーズであるAURUMの最もコンパクトなモデルである。機械的な強度を向上させた新開発のリボン型トウイーターにはquSENSEが搭載されている。



Specification

●型式:2ウェイ バスレフ型 ●定格出力:80W ●ミュージックパワー:140W ●再生周波数帯域:36Hz~65kHz ●クロスオーバー:2.9kHz ●能率 (dB/1W/1m):85dB ●インピーダンス:4Ω ●ユニット:quadral quSENSEリボン型トウイーター、155mm φ quadral ALTIMA ウーファー ●レベルコントロールトウイーター±2dB ●サイズ:210W×330H×290Dmm ●質量:10kg ●取り扱い:(株) ネットワークジャパン

●組み合わせた
スピーカースタンド



入力端子はバイワイヤリング対応。入力端子上のスイッチでトウイーターレベルをコントロールできる

【小原】ACOUSTIC REVIVE[RSS-600] ¥168,000(ペア・税別)



【生形】TAOC[HST-60HB] ¥94,000(ペア・税別)

●音質傾向表(小原)

| | | |
|-----------|------|------|
| 音色 | クール | ウォーム |
| 音楽の表現力 | 繊細志向 | 迫力志向 |
| エネルギーバランス | 軽快 | 重厚 |
| 空間の表現性 | 音場重視 | 音像重視 |

●ソフトマッチング(小原)

| | |
|-------|------|
| ジャズ | ★★★★ |
| クラシック | ★★★★ |

●音質傾向表(生形)

| | | |
|-----------|------|------|
| 音色 | クール | ウォーム |
| 音楽の表現力 | 繊細志向 | 迫力志向 |
| エネルギーバランス | 軽快 | 重厚 |
| 空間の表現性 | 音場重視 | 音像重視 |

●ソフトマッチング(生形)

| | |
|-------|-------|
| ヴォーカル | ★★★★★ |
| ジャズ | ★★★★★ |
| クラシック | ★★★★★ |



QUADRAL

AURUM GALAN 9

¥460,000(ペア、税別)

新開発のリボン型トウイーターを搭載

スピーカースタンド3機種とのスクランブルテスト

ノールストーンとの組み合わせでは、いくぶん賑やかな音となる。悪くはないが、音色が強すぎる印象だ。音場感も平板。一方でティグロンとの組み合わせは実に好ましい。ナチュラルな質感とどっしりとしたエネルギーバランスで、ブルックナーの優美さと立体感是天晴れだった。改めてティグロンの万能さを思い知る。コールドレイも神経質などころがなく、ヴォーカルには大人の色気が感じられた。ブルックナーもスケール感が雄大。



- ① NorStone ★★★★★
- ② COLD RAY ★★★★★
- ③ TIGRON ★★★★★

独自のリボン型トウイーターやアルミ/チタン等の複合合金であるALTIMAウーファーなどを搭載したドイツのブランド。パリティとした明快な中高域に対し、低域は太くて厚みがある。しかもワイドレンジ。アコリパで聴くD・クラールは、ややハスキーな方向に傾く。高域もいくぶん華やかになり、立体的なサウンドステージが好印象だ。ブルックナーではコントラパスの存在感が際立つ。がちりとした骨組みを抱かせる再生で、クレッシェンドからトウイーターへの流れがダイナミック。クラシックの適合力はかなり高い。

●総合評価(小原)
中高域はパリティと明快
低域は太くて厚みがある

スピーカースタンド3機種とのスクランブルテスト

サウンドマジックは、本機のようなかさに華やきがプラスされ、輪郭が立つ。ベース帯域もさらに引き締められ、音像サイズが小さくなる。クリプトンは、楽器のアタックをさらに柔らかい立ち上がりへと運ぶが、輪郭自体は明確でやや筋張った質感がある。クライナは、しなやかさや滑らかさを維持しつつも、音像や音場表現をさらに明確化し、高い情報量を引き出す。合唱も一体感と躍動感が増し、統制の取れたエネルギーを描き出した。



- ④ KRYPTON ★★★★★
- ⑤ KRYNA ★★★★★
- ⑥ SOUND MAGIC ★★★★★

心地のよい高級感に満ちた、格別な美音の快楽が味わえるスピーカー。リボン型トウイーターの効力が絶大で、詳細な情報量による音像および音場表現と、原音を損なわない音色バランスを持ちながらも、その音はしつとり心地よい。シンバルのタッチは、粒立ちよくもレガートな表現が素晴らしく、ヴォーカルも滑らかな肌触りだ。バックコーラスとのハーモニーの調和感や一体感も高い。ベース帯域の再生は、一音一音にしっかりとした塊感と重量があるものの、余韻が適切に引き締められ自然である。音楽再生に、気品が溢れている。

●総合評価(生形)
詳細な情報量による表現と
原音を損なわない音色バランス